

ひきこもりを考える講演会

いま改めて

ひきこもりを考える

～体験者が持つ力とは～

社会生活で“生きづらさ”を感じている人々が多くいます。

ひきこもり状態にある人々の中には、周囲からの理解が得られず、苦しみ続けている人も多くいます。

“ひきこもり”は誰にでも起こりうるものです。

医師、体験者・支援者の講話から、ひきこもりへの理解を深め、体験者が持つ力について一緒に考えてみませんか。

平成28年6月11日（土）13：30～16：00

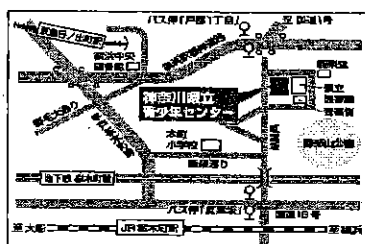
◆プログラム

I 部	講演 「社会的ひきこもりとは」 「社会的ひきこもり」とはどういう状態か、精神医学的視点から、改めて学びます。 講師 斎藤 環氏（筑波大学医学医療系社会精神保健学教授、精神科医師） 思春期・青年期の精神病理学が専門。PHP 新書「社会的ひきこもり」著者。
II 部	フォーラム 「体験者の持つ力」 ひきこもり体験者と支援者の講話を通じて、ひきこもり支援において体験が持つ力や可能性を考えます。 参加者 体験者：神奈川県立青少年センターひきこもり相談補助員 支援者：明石紀久男氏（NPO法人悠遊楽舎）

◆会場

神奈川県立青少年センター
3階研修室1

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-1
電話 045-263-4467



- JR根岸線「桜木町駅」北改札西口より徒歩約8分
- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」より徒歩約10分
- 京浜急行線「日ノ出町駅」より徒歩約13分
- 横浜市営バス103系統「戸部1丁目」下車、徒歩約2分
- 横浜市営バス（8、26、58、89、105系統ほか）
「紅葉坂」下車、徒歩約4分

※公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

◆定員

50名（ひきこもり問題に関心のある方、予約制・先着順）

◆主催

神奈川県立青少年センター（かながわ子ども・若者総合相談センター、ひきこもり地域支援センター）

◆申し込み・問い合わせ

神奈川県立青少年センター青少年サポート課

電話 045-263-4467（月曜休業）

FAX 045-241-7088（裏面申込書）

申込書 兼 送信票

神奈川県立青少年センター 青少年サポート課 宛

FAX 045-241-7088

ひきこもりを考える講演会 (6/11) 参加申込書

	ふりがな 参加者氏名	居住市町村	連絡先電話番号
1			
2			
3			

※先着順のため、定員に達し次第締め切ります。
なお、ご参加いただけない場合はご連絡いたします。